

【格付け維持】 龍谷大学

発行体格付け： AA－ [格付けの方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け維持の理由】

浄土真宗本願寺派（西本願寺）の僧侶養成機関を発祥とし、龍谷大学および短期大学部を運営する学校法人。1989年に仏教系大学として初めて理工学部を開設、現在は7学部体制である。京都市と滋賀県大津市に計3キャンパスを有し、大学と短期大学部、大学院を合わせて在籍者は1万9000人あまり。

長期的視野に立った堅実な運営により、良好な財務を維持している。学部学科の再編後の学年進行によって学生生徒等納付金が増加、帰属収支差額比率は回復に転じた。長期的な財政計画に沿って事業を進めており、また予想外の事象が発生した場合は柔軟に対応する仕組みも盛り込んでいる。創立370周年記念の総事業費がほぼ固まったが、内部留保資産を大きく減らすことはなく、将来的な財務の安定性は高い。

2008年度の学生募集については、目標とする5万人の志願者には届かなかったものの、注目点だった大学入試センター利用試験の拡充は一定の成果を見た。志願者数だけでなく出身高校数も増え、女子や地方出身者など入学者の多様性も増している。

【格付け対象】

発行者：龍谷大学

名称	格付け	格付けの方向性
発行体格付け	AA－（維持）	安定的

☆発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務（債券やローンなど）の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることもある。